

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 20 日 作成

事務事業名		ふれあい館子育て支援センター運営事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんなで元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名 青木 洋治
	施策	18	子どもを見守り、育てる地域づくり			所属課	子育て支援課	担当者名 栗木 清智
	基本事業	59	地域における子育て支援			所属班	子ども保育班	(内線) 2158
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	合志市ふれあい館子育て支援センター条例	成果優先度評価結果 2
	1	3	2	4	10586			コスト削減優先度評価結果 11
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	子育て家庭の支援活動として相談事業、情報提供、子育てサロン、子育て講座、子育てサークルの育成等を行う。(合志市社協へ事業委託) 少子化、核家族化が進行するなかで、地域の子育て家庭に対して育児支援等を行うため、平成14年からふれあい館で地域子育て支援センターを実施した。 現在、地域子育て支援拠点事業の中に組み込まれた事業となっている。
【業務の流れ】	①事業計画打合せ ②事業施行伺い ③委託契約伺い ④委託契約締結 ⑤実績報告書・請求書受付、審査 ⑦支払い事務(支出負担行為・支出命令書)
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・子育て支援事業のさらなる充実を望む声がある。

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
・地域子育て支援センターの運営事業を委託により実施した。	・地域子育て支援センターの運営事業を委託により実施する。
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
→ア:地域子育て支援センター事業の設置数 箇所	→ア:小学校6年生までの児童数 人
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
・小学校第6年生までの児童とその保護者	→ア:利用者件数 件
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	→イ:相談件数 件
安心して子育てができる。	
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 事業実施をすることでどれだけ対応できているかを指標とするため、利用者数と相談件数として設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度実績(決算)	20年度実績(決算)	21年度目標(当初予算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	23年度予定	24年度見込
④ 活動指標	ア	箇所	1	1	1	1	1	1	1
	イ								
⑤ 対象指標	ア	人	7476	7866	6910	7300	6920	6920	6920
	イ								
⑥ 成果指標	ア	件	5476	11827	6970	4620	6990	6990	6990
	イ	件			670	1045	680	680	680
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円	5,193	5,193	5,330	5,014	5,014	5,014
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
	一般財源	千円	2,597	2,597	2,666	2,507	2,507	2,507	2,507
	(A) 事業費計	千円	7,790	7,790	7,996	7,521	7,521	7,521	7,521
人件費	(A)のうち指定経費	千円							
		(A)のうち時間外、特勤	千円						
	正規職員従事人数	人	3	4	3	3	3	3	3
延べ業務時間	時間	45	55	45	45	45	45	45	
(B)人件費計	千円	179	220	179	179	179	179	179	
トータルコスト(A)+(B)	千円	7,969	8,010	8,175	7,700	7,700	7,700	7,700	

総トータルコスト
 全体計画
 ~ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)
 0
 0
 0

事務事業名	ふれあい館子育て支援センター運営事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	--------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
		達成できている。	
有効性評価	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
		地域に出向いての事業も実施できているので達成すると見込まれる。	
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
		より啓発を行い、利用者の増加を図る。	
有効性評価	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
		他に類似する事業が無い。	
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
		国が規定する事業であるため国にゆだねられる。	
効率性評価	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
		・最少の人員でやっており削減できない。	
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
		・子育て家庭等への支援事業を実施しており適正である。	
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷
		国が推進している事業であるため、役割分担は適正である。	

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<p>順調に事業が実施できている。</p>

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

利用していない親子に、いかに周知し利用してもらうかが課題。